

厚生労働科学研究費補助金（健康安全・危機管理対策総合研究事業）  
分担研究報告書

清掃管理業務従事者等の知識、態度、行動に関する調査

研究代表者 阪東 美智子 国立保健医療科学院生活環境研究部上席主任研究官

研究要旨

本研究では、ガイドライン等の作成に向けた資料とするために、清掃管理業務従事者を対象に、感染症対策としての消毒・清掃に対する知識（Knowledge）、態度（Attitude）、行動（Practice）について KAP 調査を実施した。また、外国人技能実習生を受け入れている企業に対しインタビュー調査を行い、実習生向けのガイドライン等のニーズを調べた。

調査の結果、清掃管理業務従事者の知識にはばらつきがあること、特に消毒剤の希釈率や空間噴霧などについて正確な知識を持たない者が一定の割合で存在すること、血液や嘔吐物の処理や感染症に対する知識に不安があること、清拭の正しい方法を日常的に実践している割合は多くないこと、などが明らかになった。外国人技能実習生については、OJT による研修・教育訓練が主流で母国語のガイドライン等のニーズは少なく、写真や動画による教材の方が有用である可能性が高いことなどがわかった。

A. 研究目的

事務所ビルなど不特定多数が利用する建築物の清掃は、ビルメンテナンス事業者等に委託されている場合が多く、事業者や清掃管理業務従事者には、相応の知識や技術が求められる。全国ビルメンテナンス協会では清掃作業従事者等に対する研修等を実施しているが、感染症対策を想定したものではない。また、増加する外国人実習生等にもわかりやすいガイドラインやマニュアルの整備が必要である。

本研究では、ガイドライン等の作成に向けた資料とするために、清掃管理業務従事者を対象に、感染症対策としての消毒・清掃に必要な知識（Knowledge）、態度（Attitude）、行動（Practice）に関するKAP調査を行う。また、外国人技能実習生等向けのガイドライン・マニュアル等のニーズについて把握する。

B. 研究方法

B.1 KAP 調査

研究対象者は、令和3年度の「特別区第四ブロック（中野区・杉並区・豊島区・板橋区・練馬区）ビル衛生管理 講習会」（令和4年1月26日にオンラインで実施）の対象である特定建築物485物件の衛生管理従事者とし、ウェブシステム（Lime Survey）を使用したアンケートフォームを用いた無記名のアンケート調査を実施した。調査項目は、個人情報に該当しない個人関連情報（年代、性別、ビル衛生管理業務の経験年数）、および感染症対策としての消毒・清掃に必要な知識（Knowledge）、態度（Attitude）、行動（Practice）の3分野に関する設問とする。回収した回答は記述統計、年代・性別・業務経験年数と知識・態度・行動のスコアとのクロス集計等を行い、ビル衛生管理従事者の知識・態度・行動の特徴・偏向等について

考察する。

## B.2 外国人技能実習生に関する調査

全国ビルメンテナンス協会の会員の中から、外国人技能実習生を受け入れている 5 社の紹介を得て、インタビュー調査を実施する。調査項目は、企業の概要、外国人技能実習生の受入れ状況、外国人技能実習生が担当している清掃業務等の概要、研修の有無、マニュアル・ガイドライン等の有無、指導等における工夫や課題等である。

(倫理面への配慮)

KAP 調査については、個人の知識・態度・行動に関する情報を収集することから、国立保健医療科学院研究倫理審査委員会の承認を得て実施した。

外国人技能実習生に関するインタビュー調査については、質問項目は外国人技能実習生の受入れ状況や研修等の状況など業務内容に関するものであり、回答者の個人情報や思想・意向に関する項目は含まないことから、研究倫理審査の対象ではないと判断した。ただし、調査にあたっては文書・口頭にて全国ビルメンテナンス協会及び協力事業者に説明を行い、調査協力への承認及び調査結果公表への同意を得てから実施した。

## C. 研究結果

### C.1 KAP 調査

中野区・杉並区・豊島区・板橋区・練馬区のビル衛生管理の対象である特定建築物 485 物件の衛生管理従事者のうち、アンケートサイトにアクセスがあったのは 133 人であった。このうち、アンケートサイト上での研究協力への同意確認項目で同意を示し、アンケートの回答を最後まで完了している 103 件を分析の対象と

した。

質問項目は表 1 のとおりである。回答の単純集計結果とクロス集計結果を巻末に示す。

回答者の年齢は、40 代(26.2%)、50 代(27.2%)、60 代(19.4%)が多かった。性別は男性が 76.7%、女性が 14.6%であった。ビル衛生管理業務の経験年数は、回答が多い順に「5 年以上 10 年未満」(28.2%)、「10 年以上 20 年未満」(19.4%)「1 年以上 3 年未満」(16.5%)であった。感染症対策に関する研修会の受講の有無は、「あり」(21.4%)、「なし」(69.9%)であった。

まず、感染症や消毒・清掃に関する知識について 9 つの設問を用意し尋ねた。各設問の正答率をみると、「Q2-1. 新型コロナウイルス感染症は、主に環境表面からの接触感染によって広まる」(誤りである 42.7%)、「Q2-2. 新型コロナウイルスはアルコールで消毒できる」(正しい 72.8%)、「Q2-3. ノロウイルスはアルコールで消毒できる」(誤りである 65.0%)、「Q2-4. 次亜塩素酸水と次亜塩素酸ナトリウムは同じ物質である」(誤りである 66.0%)、「Q2-5. 抗菌とは、菌やウイルスを無毒化することである」(誤りである 82.5%)、「Q2-6. 空気中のウイルス除去には消毒剤の空間噴霧が有効である」(誤りである 58.3%)、「Q2-7. 消毒に使用するアルコールは 50%台の濃度でも有効である」(誤りである 61.2%)、「Q2-8. 原液濃度 10%の消毒剤を使って 0.1%の濃度の消毒液 1 リットルをつくるのに必要な原液の量は 10 ミリリットルである」(正しい 38.8%)、「Q2-9. 塩素系消毒剤は金属部分の消毒には適さない」(正しい 50.5%)であった。全問不正解者は 9.7%、全問正解者は 8.7%であった。

感染症や消毒・清掃に関する態度については 5 件法で尋ねたが、「強くそう思う」「ややそう思う」を合わせた割合を見ると、「Q3-1. 新型

コロナウイルス感染症は重篤な病気だと思いますか」(60.2%)、「Q3-2. 新型コロナウイルス感染症は予防できる病気だと思いますか」(66.0%)、「Q3-3. 新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐためには消毒や清掃の回数を増やした方が良いと思いますか」(61.2%)、「Q3-4. 屋外でのマスクの着用は続けた方が良いと思いますか」(29.1%)、「Q3-5. 屋内でのマスクの着用は続けた方が良いと思いますか」(54.4%)、「Q3-6. 新型コロナウイルス感染症の陽性者が出たエリアの清掃・消毒を行うことに不安を感じることはありますか」(41.7%)、「Q3-7. 清掃場所で血液や嘔吐物があった場合、その処理を行うことに不安を感じることはありますか」(79.6%)、「Q3-8. 新型コロナウイルス感染症が流行してから、清掃・消毒事業に携わることをやめたいと思ったことはありますか」(18.4%)、「Q3-9. 感染症対策に関する自分の知識に不安を感じることはありますか」(41.7%)、「Q3-10. 感染症対策に関する職場の方針に不安を感じることはありますか」(15.5%)であった。

感染症や消毒・清掃に関する行動については5件法で尋ねた。「常に行っている」「時々行っている」を合わせると、「Q4-7. 清拭は上から下、左から右など、一定方向に行っている」を除く項目は約6割～7割が実施していた。「常に行っている」のみの割合を見ると、「Q4-1. 清掃・消毒時にマスクをしている」(76.7%)、「Q4-2. 清掃・消毒時に手袋をしている」(41.7%)、「Q4-3. 清掃・消毒時に換気をしている」(44.7%)、「Q4-4. 清掃・消毒後は清掃器具の手入れをしている」(41.7%)、「Q4-5. 感染症対策に関して本やネット等から情報を得ている」(12.6%)、「Q4-6. 清掃・消毒後は正しい方法で手洗いをしている」(51.5%)、「Q4-7. 清拭は上から下、左から右など、一定

方向に行っている」(26.2%)、「Q4-8. 消毒剤や洗剤の保管をきちんと行っている」(65.0%)、「Q4-9. 毎日、体温を測っている」(42.7%)、「Q4-10. マスクや手袋は使い捨てのものを使用し使いまわさない」(62.1%)であった。

感染症や消毒・清掃に関する知識について、その正答数と回答者の属性との関係を見ると、50代・60代で正答率が高い傾向が見られた。ビル衛生管理業務の経験年数や感染症対策に関する研修会の受講の有無との関係は見られなかった。

知識が低い(正答が0-3問)のグループは、他のグループに比べて態度や行動がやや異なる傾向が見られた。

## C.2 外国人技能実習生に関する調査

ビルクリーニング業は、2016年4月1日から技能実習の対象職種となっている。また、2019年4月から新しい在留区分として「特定技能」が追加された。技能実習生の受入れには、企業単独型と団体監理型の2つの方式がある。前者は事業所等が海外の現地企業や提携先の企業等の人員を受け入れる方式であり、後者は事業協同組合や商工会等の監理団体を通して受け入れる方式である。

インタビューに協力してくれた5社はいずれも総合ビルメンテナンス業を行っており、従業員数が数百名から数千名規模の企業で、2016年から2019年までに外国人技能実習生を受け入れ始めていた。受け入れ方式は企業単独型が多く、受け入れ人数は5～6名のところから50名程度のところまでであった。国籍はベトナム人を受け入れている企業が多いが、カンボジア人、フィリピン人、ミャンマー人、インドネシア人を受け入れている企業もあった。年齢は20～30代が中心であり、男女比は企業によってまちまちであった。日本語の能力は、日本語能力

試験で一番下のクラスに該当する N5 もしくは N4 程度の人が多く、あいさつ程度は可能だが通訳がないとコミュニケーションが難しいレベルのものが多数を占めるということであった。

担当している清掃業務の内容は日常清掃・定期清掃やベッドメイク等で、日本人との区別はなかった。

研修は日本語で行われており、マナーや安全面から生活指導を行っているところもあった。清掃業務の具体的な教育訓練は、OJT で実施されていた。先輩外国人社員が指導しているところや、最低限必要なことは母国語に訳して本人に持たせたり、マニュアルの母国語翻訳に取り組み始めたりしているところや、1分程度の短い教育動画を作成して活用したり、Web 上の閲覧板（チャットに近い機能）で情報共有をしたりしている所など、各企業によってさまざまな工夫を凝らしていた。

マニュアルやガイドライン等の整備については、母国語で作成しているところは1社のみで、他は特に外国人技能実習生用に作成してはいなかった。「最終学歴が低く、仕事はできるが母国語の読み書きも困難な人がいる」との理由からマニュアルやガイドラインの有効性に懐疑的な意見もあった。なるべく写真や動画で説明することが有用である、というのが共通した見解であった。一方で、「安全衛生に関する教材は必須であり、外国語で作成されたものがあれば使用したい」という意見もあった。

新型コロナウイルス感染症の影響については、実習生が住む社員寮内での感染予防（隔離が行えるような工夫）や、感染による欠員の補充に苦労した、などの意見があった。

## D. 考察

### D.1 KAP 調査

感染症や消毒・清掃に関する知識について、設問によって正答率は4割弱から8割強まで大きくバラつきがある。最も正答率が低かったのは、消毒剤の希釈に関する設問である。計算が煩わしくないよう簡単な数値を使ったのだが、正答者は4割に満たない。感染経路に関する設問も、正答率は5割を下回っている。ノロウイルスにアルコールが有効であると誤解している者や、消毒に空間噴霧が有効であると誤解している者もそれぞれ2割前後いる。新型コロナウイルス感染症が流行して3年が経過し、感染症やその対策に関する知識はある程度広まってきたと思われるが、ビル衛生管理業に携わる者でも、消毒・清掃に関する知識は十分とは言えない現状が見られる。

感染症や消毒・清掃に関する態度については、清掃場所で血液や嘔吐物があった場合の処理に不安を感じている者が約8割にのぼる。また、感染症対策に関する自分の知識に不安を感じる者が約4割いる。このことから、感染症対策に関する知識や、血液・嘔吐物等がある場合の清掃方法について、ビル衛生管理従事者に提供する必要があると言える。

感染症や消毒・清掃に関する行動については、「時々行っている」を含めると実施率は6~7割程度あるが、常に実施しているのは、マスクの着用、消毒剤・洗剤の保管、マスク・手袋の使いまわしの禁止など項目が限られている。清拭の方法については、一定方向に行うのが汚れを広げず効率的であるのだが、常に実施しているのは3割に満たない。適切な行動を日常的に行うことについて、あらためて周知・啓発が必要である。

知識と態度、知識と行動の関連については、知識の正答率が中程度のグループと正答率が高いグループの間では態度や行動の傾向に大きな違いは見られなかった。正答率が低いグル

ープは傾向がやや異なったが、このグループの回答には欠損値が多かったことが影響しているとも考えられ、さらなる分析が必要である。

#### D.2 外国人技能実習生に関する調査

清掃業務に携わる外国人技能実習生に対するマニュアル・ガイドラインの必要性の有無を確認する目的でインタビュー調査を行ったのだが、研修や教育訓練は日本語でOJTにより実施されており、母国語によるマニュアル・ガイドラインは使用されていないことが明らかになった。そもそも母国語でも文字が読めない人がいることから、実際に現場で繰り返し手順を見せて学ばせることが重要であり、あえてマニュアル等の教材等を用意するのであれば、写真や動画など文字がなくても情報が伝わるものにする必要がある。すでに、企業によっては、短い教材動画の作成やWeb閲覧板の共有など、状況に合わせた使い勝手の良いツールを作成するなど、趣向を凝らした取り組みが見られる。

インタビュー調査では、外国人技能実習生よりもむしろ、高齢者や短期雇用者に対する研修・教育訓練や雇用継続に苦心している様子が見られたことから、技能実習生に限らず、高齢者や短期雇用者も対象にした、清掃業務初心者向けのマニュアル・ガイドラインが必要であることが示唆された。

#### E. 結論

清掃管理業務従事者を対象に、感染症対策としての消毒・清掃に関するKAP調査を行った結果、知識にはばらつきがあることや、消毒剤の希釈等に関する知識が弱いこと、血液や嘔吐物の処理等に不安を感じていること、清拭の方法は徹底されていないこと、知識の多寡と態度・行動には関連が見られないことなどが明らかになった。また、外国人技能実習生の研修・教育訓練はもっぱらOJTで行われていることから母国語のガイドライン・マニュアル等は必ずしも必要ではないが、写真や動画を使った教材は有用であることなどがわかった。

#### G. 研究発表

##### 1. 論文発表

なし

##### 2. 学会発表

(1) 阪東美智子. ビルメンテナンス業における消毒・清掃ガイドラインに関するニーズ調査. 第81回日本公衆衛生学会総会; 2022. 10. 7-9; 甲府. P. 443.

#### H. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む。)

##### 1. 特許取得

なし

##### 2. 実用新案登録

なし

表1 KAP調査の質問項目

---

Q1. 回答者の属性	
Q1-1.	年齢：10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上
Q1-2.	性別：男性・女性
Q1-3.	ビル衛生管理業務の経験年数：1年未満・3年未満・5年未満・10年未満・20年未満・30年未満・30年以上
Q1-4.	感染症対策に関する研修受講の有無：あり・なし
Q2. 感染症や消毒・清掃に関する知識について	
	正しい・正しくない（誤りである）・わからない、から選択
Q2-1.	新型コロナウイルス感染症は主に環境表面からの接触感染によって広まる。
Q2-2.	新型コロナウイルスはアルコールで消毒できる。
Q2-3.	ノロウイルスはアルコールで消毒できる。
Q2-4.	次亜塩素酸水と次亜塩素酸ナトリウムは同じ物質である。
Q2-5.	抗菌とは、菌やウイルスを無毒化することである。
Q2-6.	空気中のウイルス除去には消毒剤の空間噴霧が有効である。
Q2-7.	消毒に使用するアルコールは50%台の濃度でも有効である。
Q2-8.	原液濃度10%の消毒剤を使って0.1%の濃度の消毒液1リットルをつくるのに必要な原液の量は10ミリリットルである。
Q2-9.	塩素系消毒剤は金属部分の消毒には適さない。
Q3. 感染症や消毒・清掃に関する態度について	
	強くそう思う（強くある）・ややそう思う（ややある）・どちらとも言えない・あまりそう思わない（あまりない）・まったくそう思わない（まったくない）、から選択
Q3-1.	新型コロナウイルス感染症は重篤な病気だと思いますか。
Q3-2.	新型コロナウイルス感染症は予防できる病気だと思いますか。
Q3-3.	新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐためには消毒や清掃の回数を増やした方が良いと思いますか。
Q3-4.	屋外でのマスクの着用は続けた方が良いと思いますか。
Q3-5.	屋内でのマスクの着用は続けた方が良いと思いますか。
Q3-6.	新型コロナウイルス感染症の陽性者が出たエリアの清掃・消毒を行うことに不安を感じることはありますか。
Q3-7.	清掃場所で血液や嘔吐物があった場合、その処理を行うことに不安を感じることはありますか。
Q3-8.	新型コロナウイルス感染症が流行してから、清掃・消毒事業に携わることをやめたいと思ったことはありますか。
Q3-9.	感染症対策に関する自分の知識に不安を感じることはありますか。
Q3-10.	感染症対策に関する職場の方針に不安を感じることはありますか。
Q4. 感染症や消毒・清掃に関する行動について	
	常に行っている・時々行っている・どちらとも言えない・ほとんど行っていない・まったく行っていない、から選択
Q4-1.	清掃・消毒時にマスクをしている。
Q4-2.	清掃・消毒時に手袋をしている。
Q4-3.	清掃・消毒時に換気をしている。
Q4-4.	清掃・消毒後は清掃器具の手入れをしている。
Q4-5.	感染症対策に関して本やネット等から情報を得ている。
Q4-6.	清掃・消毒後は正しい方法で手洗いをしている。
Q4-7.	清拭は上から下、左から右など、一定方向に行っている。
Q4-8.	消毒剤や洗剤の保管をきちんと行っている。
Q4-9.	毎日、体温を測っている。
Q4-10.	マスクや手袋は使い捨てのものを使用し使いまわさない。

---

## 単純集計結果

### Q1 回答者の属性

#### Q1-1 年齢

	合計	割合
20代	6	5.8%
30代	12	11.7%
40代	27	26.2%
50代	28	27.2%
60代	20	19.4%
70代以上	4	3.9%
回答なし	6	5.8%
総計	103	100.0%

#### Q1-2 性別

	合計	割合
男性	79	76.7%
女性	15	14.6%
回答なし	9	8.7%
総計	103	100.0%

#### Q1-3 ビル衛生管理業務の経験年数

	合計	割合
1年未満	8	7.8%
3年未満	17	16.5%
5年未満	7	6.8%
10年未満	29	28.2%
20年未満	20	19.4%
30年未満	8	7.8%
30年以上	1	1.0%
回答なし	13	12.6%
総計	103	100.0%

#### Q1-4 感染症対策に関する研修受講の有無

	合計	割合
あり	22	21.4%
なし	72	69.9%
回答なし	9	8.7%
総計	103	100.0%

### Q2 感染症や消毒・清掃に関する知識について

#### Q2-1 新型コロナウイルス感染症は、主に環境表面からの接触感染によって広まる

	合計	割合
正しい	44	42.7%
正しくない（誤りである）	41	39.8%
わからない	7	6.8%
回答なし	11	10.7%
総計	103	100.0%

#### Q2-2 新型コロナウイルスはアルコールで消毒できる

	合計	割合
正しい	75	72.8%
正しくない（誤りである）	14	13.6%
わからない	3	2.9%
回答なし	11	10.7%
総計	103	100.0%

#### Q2-3 ノロウイルスはアルコールで消毒できる

	合計	割合
正しい	21	20.4%
正しくない（誤りである）	67	65.0%
わからない	4	3.9%
回答なし	11	10.7%
総計	103	100.0%

#### Q2-4 次亜塩素酸水と次亜塩素酸ナトリウムは同じ物質である

	合計	割合
正しい	5	4.9%
正しくない（誤りである）	68	66.0%
わからない	20	19.4%
回答なし	10	9.7%
総計	103	100.0%

#### Q2-5 抗菌とは、菌やウイルスを無毒化することである

	合計	割合
正しい	2	1.9%
正しくない（誤りである）	85	82.5%
わからない	5	4.9%
回答なし	11	10.7%
総計	103	100.0%

#### Q2-6 空気中のウイルス除去には消毒剤の空間噴霧が有効である

	合計	割合
正しい	18	17.5%
正しくない（誤りである）	60	58.3%
わからない	13	12.6%
回答なし	12	11.7%
総計	103	100.0%

#### Q2-7 消毒に使用するアルコールは50%台の濃度でも有効である

	合計	割合
正しい	15	14.6%
正しくない（誤りである）	63	61.2%
わからない	13	12.6%
回答なし	12	11.7%
総計	103	100.0%

#### Q2-8 原液濃度10%の消毒剤を使って、0.1%の濃度の消毒液1リットルをつくるのに必要な原液の量は、10ミリリットルである

	合計	割合
正しい	40	38.8%
正しくない（誤りである）	21	20.4%
わからない	28	27.2%
回答なし	14	13.6%
総計	103	100.0%

#### Q2-9 塩素系消毒剤は、金属部分の消毒には適さない

	合計	割合
正しい	52	50.5%
正しくない（誤りである）	17	16.5%
わからない	22	21.4%
回答なし	12	11.7%
総計	103	100.0%

**Q3 感染症や消毒・清掃に関する態度について**

**Q3-1 新型コロナウイルス感染症は重篤な病気だと思いますか**

	合計	割合
強くそう思う	25	24.3%
ややそう思う	37	35.9%
どちらとも言えない	19	18.4%
あまりそう思わない	6	5.8%
まったくそう思わない	2	1.9%
回答なし	14	13.6%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q3-2 新型コロナウイルス感染症は予防できる病気だと思いますか**

	合計	割合
強くそう思う	18	17.5%
ややそう思う	50	48.5%
どちらとも言えない	16	15.5%
あまりそう思わない	3	2.9%
まったくそう思わない	2	1.9%
回答なし	14	13.6%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q3-3 新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐためには、消毒や清掃の回数を増やした方が良いと思いますか**

	合計	割合
強くそう思う	21	20.4%
ややそう思う	42	40.8%
どちらとも言えない	20	19.4%
あまりそう思わない	5	4.9%
まったくそう思わない	1	1.0%
回答なし	14	13.6%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q3-4 屋外でのマスクの着用は、続けた方が良いと思いますか**

	合計	割合
強くそう思う	6	5.8%
ややそう思う	24	23.3%
どちらとも言えない	22	21.4%
あまりそう思わない	28	27.2%
まったくそう思わない	8	7.8%
回答なし	15	14.6%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q3-5 屋内でのマスクの着用は、続けた方が良いと思いますか**

	合計	割合
強くそう思う	15	14.6%
ややそう思う	41	39.8%
どちらとも言えない	21	20.4%
あまりそう思わない	8	7.8%
まったくそう思わない	2	1.9%
回答なし	16	15.5%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q3-6 新型コロナウイルス感染症の陽性者が出たエリアの清掃・消毒を行うことに、不安を感じることはありますか**

	合計	割合
強くそう思う	9	8.7%
ややそう思う	34	33.0%
どちらとも言えない	12	11.7%
あまりそう思わない	28	27.2%
まったくそう思わない	6	5.8%
回答なし	14	13.6%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q3-7 清掃場所で血液や嘔吐物があった場合、その処理を行うことに不安を感じることはありますか**

	合計	割合
強くある	43	41.7%
ややある	39	37.9%
どちらとも言えない	1	1.0%
あまりない	4	3.9%
まったくない	1	1.0%
回答なし	15	14.6%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q3-8 新型コロナウイルス感染症が流行してから、清掃・消毒事業に携わることをやめたいと思ったことはありますか**

	合計	割合
強くある	3	2.9%
ややある	16	15.5%
どちらとも言えない	18	17.5%
あまりない	27	26.2%
まったくない	16	15.5%
回答なし	23	22.3%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q3-9 感染症対策に関する自分の知識に、不安を感じることはありますか**

	合計	割合
強くある	7	6.8%
ややある	36	35.0%
どちらとも言えない	24	23.3%
あまりない	16	15.5%
まったくない	3	2.9%
回答なし	17	16.5%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q3-10 感染症対策に関する職場の方針に、不安を感じることはありますか**

	合計	割合
強くある	4	3.9%
ややある	12	11.7%
どちらとも言えない	22	21.4%
あまりない	38	36.9%
まったくない	10	9.7%
回答なし	17	16.5%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>



**Q4 感染症や消毒・清掃に関する行動について**

**Q4-1 清掃・消毒時にマスクをしている**

	合計	割合
常に行っている	79	76.7%
時々行っている	1	1.0%
どちらとも言えない	1	1.0%
回答なし	22	21.4%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q4-2 清掃・消毒時に手袋をしている**

	合計	割合
常に行っている	43	41.7%
時々行っている	22	21.4%
どちらとも言えない	6	5.8%
ほとんど行っていない	8	7.8%
回答なし	24	23.3%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q4-3 清掃・消毒時に換気をしている**

	合計	割合
常に行っている	46	44.7%
時々行っている	21	20.4%
どちらとも言えない	9	8.7%
ほとんど行っていない	3	2.9%
回答なし	24	23.3%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q4-4 清掃・消毒後は清掃器具の手入れをしている**

	合計	割合
常に行っている	43	41.7%
時々行っている	17	16.5%
どちらとも言えない	15	14.6%
ほとんど行っていない	4	3.9%
回答なし	24	23.3%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q4-5 感染症対策に関して、本やネット等から情報を得ている**

	合計	割合
常に行っている	13	12.6%
時々行っている	55	53.4%
どちらとも言えない	12	11.7%
ほとんど行っていない	6	5.8%
回答なし	17	16.5%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q4-6 清掃・消毒後は正しい方法で手洗いをしている**

	合計	割合
常に行っている	53	51.5%
時々行っている	13	12.6%
どちらとも言えない	17	16.5%
回答なし	20	19.4%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q4-7 清拭は上から下、左から右など一定方向に行っている**

	合計	割合
常に行っている	27	26.2%
時々行っている	23	22.3%
どちらとも言えない	23	22.3%
ほとんど行っていない	7	6.8%
まったく行っていない	1	1.0%
回答なし	22	21.4%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q4-8 消毒剤や洗剤の保管をきちんと行っている**

	合計	割合
常に行っている	67	65.0%
時々行っている	4	3.9%
どちらとも言えない	7	6.8%
ほとんど行っていない	1	1.0%
回答なし	24	23.3%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q4-9 毎日、体温を測っている**

	合計	割合
常に行っている	44	42.7%
時々行っている	18	17.5%
どちらとも言えない	9	8.7%
ほとんど行っていない	10	9.7%
まったく行っていない	5	4.9%
回答なし	17	16.5%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

**Q4-10 マスクや手袋は使い捨てのものを使用し使いまわさない**

	合計	割合
常に行っている	64	62.1%
時々行っている	10	9.7%
どちらとも言えない	8	7.8%
ほとんど行っていない	2	1.9%
まったく行っていない	1	1.0%
回答なし	18	17.5%
<b>総計</b>	<b>103</b>	<b>100.0%</b>

## クロス集計結果

年齢 (Q1-1) と感染症や消毒・清掃に関する知識 (Q2) の正答数のクロス集計

	0-3	4-6	7-9	総計
20代	3	3	0	6
30代	1	7	4	12
40代	6	11	10	27
50代	3	12	13	28
60代	3	8	9	20
70代以上	1	3	0	4
回答なし	2	1	3	6
総計	19	45	39	103

性別 (Q1-2) と感染症や消毒・清掃に関する知識 (Q2) の正答数のクロス集計

	0-3	4-6	7-9	総計
男性	12	38	29	79
女性	5	5	5	15
回答なし	2	2	5	9
総計	19	45	39	103

ビル衛生管理業務の経験年数 (Q1-3) と感染症や消毒・清掃に関する知識 (Q2) の正答数のクロス集計

	0-3	4-6	7-9	総計
1年未満	1	4	3	8
3年未満	3	8	6	17
5年未満	0	7	0	7
10年未満	7	12	10	29
20年未満	4	7	9	20
30年未満	0	4	4	8
30年以上	0	1	0	1
回答なし	4	2	7	13
総計	19	45	39	103

感染症対策に関する研修受講の有無 (Q1-4) と感染症や消毒・清掃に関する知識 (Q2) の正答数のクロ

	0-3	4-6	7-9	総計
あり	3	9	10	22
なし	12	34	26	72
回答なし	4	2	3	9
総計	19	45	39	103

年齢 (Q1-1) と感染症や消毒・清掃に関する知識 (Q2) の正答数のクロス集計

	0-3	4-6	7-9	総計
20代	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
30代	8.3%	58.3%	33.3%	100.0%
40代	22.2%	40.7%	37.0%	100.0%
50代	10.7%	42.9%	46.4%	100.0%
60代	15.0%	40.0%	45.0%	100.0%
70代以上	25.0%	75.0%	0.0%	100.0%
回答なし	33.3%	16.7%	50.0%	100.0%
総計	18.4%	43.7%	37.9%	100.0%

性別 (Q1-2) と感染症や消毒・清掃に関する知識 (Q2) の正答数のクロス集計

	0-3	4-6	7-9	総計
男性	15.2%	48.1%	36.7%	100.0%
女性	33.3%	33.3%	33.3%	100.0%
回答なし	22.2%	22.2%	55.6%	100.0%
総計	18.4%	43.7%	37.9%	100.0%

ビル衛生管理業務の経験年数 (Q1-3) と感染症や消毒・清掃に関する知識 (Q2) の正答数のクロス集計

	0-3	4-6	7-9	総計
1年未満	12.5%	50.0%	37.5%	100.0%
3年未満	17.6%	47.1%	35.3%	100.0%
5年未満	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
10年未満	24.1%	41.4%	34.5%	100.0%
20年未満	20.0%	35.0%	45.0%	100.0%
30年未満	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%
30年以上	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
回答なし	30.8%	15.4%	53.8%	100.0%
総計	18.4%	43.7%	37.9%	100.0%

感染症対策に関する研修受講の有無 (Q1-4) と感染症や消毒・清掃に関する知識 (Q2) の正答数のクロス集計

	0-3	4-6	7-9	総計
あり	13.6%	40.9%	45.5%	100.0%
なし	16.7%	47.2%	36.1%	100.0%
回答なし	44.4%	22.2%	33.3%	100.0%
総計	18.4%	43.7%	37.9%	100.0%

※Q3 の回答を 5 件→3 件にまとめて集計。

**Q3-1とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	8	31	23	62
どちらとも言えない	2	7	10	19
そう思わない	0	5	3	8
回答なし	9	2	3	14
総計	19	45	39	103

**Q3-2とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	8	34	26	68
どちらとも言えない	0	9	7	16
そう思わない	2	0	3	5
回答なし	9	2	3	14
総計	19	45	39	103

**Q3-3とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	6	35	22	63
どちらとも言えない	3	8	9	20
そう思わない	1	0	5	6
回答なし	9	2	3	14
総計	19	45	39	103

**Q3-4とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	3	18	9	30
どちらとも言えない	3	11	8	22
そう思わない	3	14	19	36
回答なし	10	2	3	15
総計	19	45	39	103

**Q3-5とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	5	30	21	56
どちらとも言えない	3	8	10	21
そう思わない	1	5	4	10
回答なし	10	2	4	16
総計	19	45	39	103

**Q3-6とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	6	25	12	43
どちらとも言えない	1	4	7	12
そう思わない	3	14	17	34
回答なし	9	2	3	14
総計	19	45	39	103

**Q3-7とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	10	40	32	82
どちらとも言えない	0	0	1	1
そう思わない	0	2	3	5
回答なし	9	3	3	15
総計	19	45	39	103

**Q3-1とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	42.1%	68.9%	59.0%	60.2%
どちらとも言えない	10.5%	15.6%	25.6%	18.4%
そう思わない	0.0%	11.1%	7.7%	7.8%
回答なし	47.4%	4.4%	7.7%	13.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q3-2とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	42.1%	75.6%	66.7%	66.0%
どちらとも言えない	0.0%	20.0%	17.9%	15.5%
そう思わない	10.5%	0.0%	7.7%	4.9%
回答なし	47.4%	4.4%	7.7%	13.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q3-3とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	31.6%	77.8%	56.4%	61.2%
どちらとも言えない	15.8%	17.8%	23.1%	19.4%
そう思わない	5.3%	0.0%	12.8%	5.8%
回答なし	47.4%	4.4%	7.7%	13.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q3-4とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	15.8%	40.0%	23.1%	29.1%
どちらとも言えない	15.8%	24.4%	20.5%	21.4%
そう思わない	15.8%	31.1%	48.7%	35.0%
回答なし	52.6%	4.4%	7.7%	14.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q3-5とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	26.3%	66.7%	53.8%	54.4%
どちらとも言えない	15.8%	17.8%	25.6%	20.4%
そう思わない	5.3%	11.1%	10.3%	9.7%
回答なし	52.6%	4.4%	10.3%	15.5%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q3-6とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	31.6%	55.6%	30.8%	41.7%
どちらとも言えない	5.3%	8.9%	17.9%	11.7%
そう思わない	15.8%	31.1%	43.6%	33.0%
回答なし	47.4%	4.4%	7.7%	13.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q3-7とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	52.6%	88.9%	82.1%	79.6%
どちらとも言えない	0.0%	0.0%	2.6%	1.0%
そう思わない	0.0%	4.4%	7.7%	4.9%
回答なし	47.4%	6.7%	7.7%	14.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q3-8とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	3	6	10	19
どちらとも言えない	3	8	7	18
そう思わない	3	24	16	43
回答なし	10	7	6	23
総計	19	45	39	103

**Q3-9とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	5	18	20	43
どちらとも言えない	4	14	6	24
そう思わない	0	10	9	19
回答なし	10	3	4	17
総計	19	45	39	103

**Q3-10とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	1	7	8	16
どちらとも言えない	3	10	9	22
そう思わない	5	25	18	48
回答なし	10	3	4	17
総計	19	45	39	103

**Q3-8とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	15.8%	13.3%	25.6%	18.4%
どちらとも言えない	15.8%	17.8%	17.9%	17.5%
そう思わない	15.8%	53.3%	41.0%	41.7%
回答なし	52.6%	15.6%	15.4%	22.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q3-9とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	26.3%	40.0%	51.3%	41.7%
どちらとも言えない	21.1%	31.1%	15.4%	23.3%
そう思わない	0.0%	22.2%	23.1%	18.4%
回答なし	52.6%	6.7%	10.3%	16.5%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q3-10とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
そう思う	5.3%	15.6%	20.5%	15.5%
どちらとも言えない	15.8%	22.2%	23.1%	21.4%
そう思わない	26.3%	55.6%	46.2%	46.6%
回答なし	52.6%	6.7%	10.3%	16.5%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※Q4の回答を5件→3件にまとめて集計。

**Q4-1とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	7	39	34	80
どちらとも言えない	1	0	0	1
行っていない	0	0	0	0
回答なし	11	6	5	22
総計	19	45	39	103

**Q4-1とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	36.8%	86.7%	87.2%	77.7%
どちらとも言えない	5.3%	0.0%	0.0%	1.0%
行っていない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
回答なし	57.9%	13.3%	12.8%	21.4%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q4-2とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	6	33	26	65
どちらとも言えない	2	3	1	6
行っていない	0	2	6	8
回答なし	11	7	6	24
総計	19	45	39	103

**Q4-2とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	31.6%	73.3%	66.7%	63.1%
どちらとも言えない	10.5%	6.7%	2.6%	5.8%
行っていない	0.0%	4.4%	15.4%	7.8%
回答なし	57.9%	15.6%	15.4%	23.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q4-3とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	5	34	28	67
どちらとも言えない	3	3	3	9
行っていない	0	1	2	3
回答なし	11	7	6	24
総計	19	45	39	103

**Q4-3とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	26.3%	75.6%	71.8%	65.0%
どちらとも言えない	15.8%	6.7%	7.7%	8.7%
行っていない	0.0%	2.2%	5.1%	2.9%
回答なし	57.9%	15.6%	15.4%	23.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q4-4とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	5	30	25	60
どちらとも言えない	3	8	4	15
行っていない	0	0	4	4
回答なし	11	7	6	24
総計	19	45	39	103

**Q4-4とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	26.3%	66.7%	64.1%	58.3%
どちらとも言えない	15.8%	17.8%	10.3%	14.6%
行っていない	0.0%	0.0%	10.3%	3.9%
回答なし	57.9%	15.6%	15.4%	23.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q4-5とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	3	32	33	68
どちらとも言えない	5	5	2	12
行なっていない	0	5	1	6
回答なし	11	3	3	17
総計	19	45	39	103

**Q4-6とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	5	35	26	66
どちらとも言えない	3	7	7	17
行なっていない	0	0	0	0
回答なし	11	3	6	20
総計	19	45	39	103

**Q4-7とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	2	28	20	50
どちらとも言えない	5	9	9	23
行なっていない	1	3	4	8
回答なし	11	5	6	22
総計	19	45	39	103

**Q4-8とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	6	36	29	71
どちらとも言えない	2	2	3	7
行なっていない	0	0	1	1
回答なし	11	7	6	24
総計	19	45	39	103

**Q4-9とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	4	30	28	62
どちらとも言えない	2	6	1	9
行なっていない	2	6	7	15
回答なし	11	3	3	17
総計	19	45	39	103

**Q4-10とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	7	38	29	74
どちらとも言えない	1	3	4	8
行なっていない	0	1	2	3
回答なし	11	3	4	18
総計	19	45	39	103

**Q4-5とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	15.8%	71.1%	84.6%	66.0%
どちらとも言えない	26.3%	11.1%	5.1%	11.7%
行なっていない	0.0%	11.1%	2.6%	5.8%
回答なし	57.9%	6.7%	7.7%	16.5%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q4-6とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	26.3%	77.8%	66.7%	64.1%
どちらとも言えない	15.8%	15.6%	17.9%	16.5%
行なっていない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
回答なし	57.9%	6.7%	15.4%	19.4%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q4-7とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	10.5%	62.2%	51.3%	48.5%
どちらとも言えない	26.3%	20.0%	23.1%	22.3%
行なっていない	5.3%	6.7%	10.3%	7.8%
回答なし	57.9%	11.1%	15.4%	21.4%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q4-8とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	31.6%	80.0%	74.4%	68.9%
どちらとも言えない	10.5%	4.4%	7.7%	6.8%
行なっていない	0.0%	0.0%	2.6%	1.0%
回答なし	57.9%	15.6%	15.4%	23.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q4-9とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	21.1%	66.7%	71.8%	60.2%
どちらとも言えない	10.5%	13.3%	2.6%	8.7%
行なっていない	10.5%	13.3%	17.9%	14.6%
回答なし	57.9%	6.7%	7.7%	16.5%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

**Q4-10とQ2の正答数のクロス集計**

	0-3	4-6	7-9	総計
行っている	36.8%	84.4%	74.4%	71.8%
どちらとも言えない	5.3%	6.7%	10.3%	7.8%
行なっていない	0.0%	2.2%	5.1%	2.9%
回答なし	57.9%	6.7%	10.3%	17.5%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%